

テキスタイルカレッジ（2020年度）

繊維製品の品質管理と品質保証

製品と消費者を結ぶ基本的な繊維製品の品質を管理するための品質評価基準と試験方法、そして製品に影響する紡績・紡糸、編織工程での糸、布の品質欠点に関する講座を開催します。

基本的な生地 の物性の評価基準と試験方法についてニッセンケン品質評価センターから、機能性試験の内容と評価基準について元繊維評価技術協議会の越智様から、製品クレームの事象と対策例についてポーケン品質評価機構から解説していただきます。また、消費者に直接届く最終製品のみならず、紡織、織、編の各工程における糸、織物、編物の品質評価とそれらの欠点が最終製品の品質に及ぼす影響等について、村田機械（株）、元TMTマシナリーの中田様、津田駒工業（株）、京都工芸繊維大学の武内様から解説いただきます。技術分野の初心者の方々だけでなく、営業の方々にとっても重要なポイントかと存じます。多数の方のご参加をお待ちしています。

- (1) 生地 の物性・堅牢度の一般的基準や試験方法の説明（9.30～10.20）
（一財）ニッセンケン品質評価センター 大阪事業所 コンサルティンググループ
QCSチーム チーム長 中野隆史
- (2) 機能性試験の内容と評価基準（10.30～11.20）
元 繊維評価技術協議会、日本繊維機械学会フェロー 越智清一
- (3) 製品クレームの事象と対策例（11.30～12.20）
（一財）ポーケン品質評価機構 大阪試験センター 製品課 加藤幸次
- (4) 熔融紡糸工程における品質欠点と最終製品への影響（13.10～14.00）
元帝人、元TMTマシナリー、中田西日本技術士事務所 代表 中田賢一
- (5) 紡績工程における品質欠点と最終製品への影響（14.10～15.00）
村田機械（株）繊維機械事業部、日本繊維機械学会フェロー 松本龍守
- (6) 織物工程における品質欠点と最終製品への影響（15.10～16.00）
津田駒工業（株）繊維機械技術部 参与 伴場秀樹
- (7) 編物工程における品質欠点と最終製品への影響（16.10～17.00）
京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任准教授 武内俊次

■期日：2021年3月5日（金）

■会場：オンライン開催（Teams を使用）

■申込締切：2月19日（金）

資料を事前に送付します。

■申込方法：学会Webよりお申し込み下さい。

<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>

■参加費（税別）

会 員：15,000円，協賛団体会員：15,000円

非会員：23,000円，学生会員：3,000円

学生非会員：5,000円

■主催：一般社団法人日本繊維機械学会

■協賛：大阪染色協会、関西ファッション連合

■注意事項

・講演の録音・録画、ならびに講演中のスライド画面等の撮影は固く禁止します。

・お申込みいただいた方だけの視聴に限定します。

■お問合せ：日本繊維機械学会

Tel：06-6443-4691， Fax：06-6443-4694